

森林教室を開催しました

令和4年8月26日（金）に、むつ市立奥内小学校において森林教室を開催しました。

森林教室は、未来を担う子供たちに地域の森林について理解を深め、森林・林業に興味を持ってもらうことを目的に実施しています。

今回は、座学とコースター・葉作り体験の2部構成で行いました。座学では低学年と高学年に分かれて、森林・林業の概要や重要性、森林管理署の仕事について説明しました。子供たちに興味を持ってもらえるように、クイズを盛り込んだり、現場の道具（測幹・輪尺等）を実際に触ってもらったりと工夫しました。体験会のコースター作りでは、ヒバや広葉樹の丸太をのこぎりで切り、自由に色塗りしてもらい、葉作りでは用意したカエデの葉っぱやサクラの押し花等で自分だけの葉を作ってもらいました。

子供たちからは、「クイズもあり、楽しく学ぶことができた。」、「森林の大切さや、森林管理署の方々の仕事が分かって良かった。」、「木を切ったり、葉を作ったりして楽しかった。」などの感想が聞かれました。

下北森林管理署では森林教室を通して、地域の子供たちに森林・林業を少しでも身近に感じてもらえることを願い、地域と連携して森林環境教育に取り組んでまいります。

【座学の様子】



【コースター・葉作り体験の様子】

